



くさか景子の



ちよっ

よろしいですか！

と

毎月発行 県政情報紙 2010年9月 Vol 40

8月8日全国フェミニスト議員連盟夏合宿IN函館

男でも首相になれるの?! ノルウェーからの報告



ドッテ・バックさんと

ていくため、経済政策の一環として男女平等が必要で女性が働くことは人的資本だという理念が発端です。

猛暑の函館、冷房のない公民館で汗を拭きふき、流暢な日本語で報告して下さったのは、ノルウェー王国大使館一等書記官のドッテ・バックさんです。ノルウェーでは、世界一男女平等が進み、女性があたりまえに活躍しています。「男でも首相になれるの?」という子どもからの質問が飛び出るくらいだそうです。1978年、男女平等法ができ、男女平等オンブツが設立しました。その背景には、ノルウェーでも少子化、高齢化の波が押し寄せ、経済成長、福祉社会を維持し

出生率は 1.96 ノルウェーではこども手当、家族手当、優遇税制、助成金制度、育休、保育園の整備など公的支援や手当を充実し、2008年には、出生率は **1.96** になりました。

1969年10人のうち9人が専業主婦でしたが、現在では、10人のうち9人が仕事をしています。内閣の女性大臣は50%、女性議員は39%、女性首長は23%、6大政党のうち4人が女性党首です。

パパクォータ(父親の割り当て育児休暇)は 10 週間 具体的な施策としては、保育施設の整備、仕事と子育ての両立のため男女の雇用差別禁止、育休は夫婦2人で3年間、1年間は給料の80%の手当、パパクォータ(父親の割り当て育児休暇)は10週間あり、90%は取得しています。12歳未満の子どもを持つ親に、年間10日間の看病有休、フレックス制度…。これだけの施策の財源は、税金と事業者からであり、社会的に企業の利益になるとのことです。

こんなに進んだノルウェーでも、課題はあります。女性の仕事が、保育士や教師に偏っている、社長レベルでまだ女性の数は少ない、ビジネス界で働く女性は保守的、育休の取得はまだ女性が多いなどの問題を指摘されました。しかし、企業取締役性に女性を40%にするよう法律が通っているのは世界でもノルウェーだけです。2009年取締役の女性は40.1%という高い数値を示しています。

翻って、日本は、出生率は1.37、男性の育休取得率は1.7%、保育環境は整わず、未だ女性の議員の比率は10%程度・・・などなど、ノルウェーとは30年以上遅れています。すばらしい国ノルウェー、日本にとっては、課題も多く、ノルウェーのような先進制度の実現は遙か彼方といえそうです。



障がい者雇用が進んでいる会社訪問！

珍味・嗜好食品の伊勢原市龍屋物産（株）

障害者雇用促進法では、障害者雇用率制度が設けられており、常用雇用労働者数が56人以上の事業主は1.8%以上の身体または知的障がい者を雇用しなければなりません。

龍屋物産では、従業員79人のうち9人が障がい者の方で、10%を超えています。それぞれ1年から15年まで勤務年数は違い、給料も5万円から15万円とまちまちですが、「えいぶるさん」と呼ばれ、一生懸命働いています。仕事は、ホテルの冷蔵庫にある柿の種のオツマミパックを詰めたり、物品の流通管理、品出しなどです。

はじめのうちは、悪戦苦闘の連続だったそうです。方針として、健常者と一緒に仕事をする、自立できるようにする、家庭や施設との連携を行うなど、担当の女性役員の長年の努力や社員一人一人の御苦労が伺えます。最低3年辛抱強く教えれば、個人差はあっても、確実に成長するといわれました。

神奈川県法定雇用率は全国最下位1.37%であり、遅れています。障がい者就労を進めるためにも、事業者の理解を進める努力、障がい者を指導するジョブ・ヘルパー制度を提唱しているNPOとの連携も必要です。会社を退職した人たちの低賃金ですが働く場の確保にもなるとのこと。



障がい者の作業による商品



くさか景子のほっとコラム

消えた高齢者！

茅ヶ崎市は100歳以上の高齢者62人確認



足立区の件をきっかけに全国で所在不明の100歳以上の高齢者が相次ぎ、全国でも279人、兵庫県が一番多く112人、神奈川県でも4人が所在不明です。茅ヶ崎市では、100歳以上62人全員の所在が確認されています。

なぜ所在不明になるのか？行政の怠慢・・・年金のチェック体制が甘い、こどもの所を行き来していた場合に住民票があいまい、民生委員だけでは把握は無理など。貧困・・・親の年金をあてにしなければならないほど生きていけない現実。子供や孫に囲まれて幸せに暮らせるお年寄りばかりではありません。長寿国日本で、これほど悲しい事件はありません。行政サービスの体制を徹底してほしいものです。